

総合衛生管理製造過程承認制度実施要領【別表第1 承認基準】	食品防御の観点を取り入れた場合の留意事項
<p>(エ) 苦情又は回収の原因の解析 (オ) 実施計画の定期的見直し イ これらの内容は、実施頻度、実施担当者等検証の具体的実施に係る内容が含まれていること。 ウ 製品等の試験成績書により、食品の製造又は加工の方法及びその衛生管理の方法が適切に実施されていることが確認されていること。</p> <p>(9) 記録 施行規則第13条第6号又は乳等省令別表三の(六)に規定する事項(重要管理点のモニタリング、改善措置、施設設備等の衛生管理及び検証)の記録の方法並びに当該記録の保存の方法及び期間は、次の要件を満たすこと。 ア 記録の方法は、記録者が特定され、修正する場合は修正したことが明らかに分かるような方法であること。 イ 当該記録の保存の方法及び期間は、求めに応じてすぐに確認できる箇所に保管し、その期間は1年以上(製品の賞味期限が1年を超えるものにあつては、当該期限以上の期間)とすること。</p> <p>(10) 管理体制 施行規則第13条第7号及び第8号又は乳等省令別表三の(七)及び(八)の規定に係る事項について、具体的には次の要件を満たすものであること。 ア 総合衛生管理製造過程の実施に当たり、従業員への指導、実施状況の検証結果に基づく評価、外部査察への適切な対応等について4(1)に規定する者が行う体制が整っていること。 イ 上記(5)から(9)に掲げる業務について、当該業務に係る責任者が置かれており、かつ、当該責任者がその業務の内容に応じて、あらかじめ当該業務を行う者を定めていること。</p>	<p>(9) 記録は、盗難や部外者への漏出が無いように保管することが必要である。</p> <p>ア 食品防御を実行する上で、従業員への指導、実施状況の評価等を行う体制を整備することも必要である。また、食品工場における食品防御対策の責任者を定めておくことが必要。</p>

厚生労働科学研究費補助金（食品の安全確保推進研究事業）
分担研究報告書

生協会員に対する情報収集システムの構築

研究分担者 岡部信彦（国立感染症研究所感染症情報センター）
研究代表者 今村知明（奈良県立医科大学 健康政策医学講座・教授）

研究要旨

【目的】生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。また、別テーマとして検討している食品由来の健康被害の早期探知システム（食品市販後調査：食品 PMM）について、その成果を組み込んだシステム開発の在り方を検討する。

【方法】従来の一般市民から健康状況を収集するシステムを改良する形で生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。

【考察】収集された健康情報が異常か否かの判定の自動化は行わなかった。食品 PMM では健康被害が疑われる食品候補にアラートを提示することは可能となっている。しかしアラートと実際の健康被害の因果関係の確認、食品 PMM の分析のリアルタイム性などの課題があり、一体化したシステムとして健康調査のインターネットアンケートシステムと統合するにはまだ課題が多い。しかし、広域で食品 PMM を実行するために必要な健康調査データを取得するための仕組みは、本研究を通じて確立されたと考える。

A. 研究目的

本研究では、生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。また、別テーマとして検討している食品由来の健康被害の早期探知システム（食品市販後調査：食品 PMM）について、その成果を組み込んだシステム開発の在り方を検討する。

B. 研究方法

従来の一般市民から健康状況を収集するシステムを改良する形で生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。

また、食品 PMM の研究成果を組み込んだシステム開発の在り方について、同成果における現状の課題の面から検討する。

倫理的な配慮

本研究はデータの収集のみを対象とし、実際のデータを使用しての解析は行わない。

C. 研究成果

開発したインターネットアンケートシステムは図 1～11 の形で実装した。還元情報は、発

生数を段階分けし地図表記するにとどめた。

また、登録者として関東、関西の会員生協から定員である各 1,000 名を募集期限内に集めることができた。

D. 考察

インターネットアンケートシステムによる健康調査では、生協のモニターを活用することで、必要数の登録者を確保できた。生協会員による健康調査で分析に必要な数の登録者を集め、分析に最低限必要なレベルのデータを収集することは実現できていることが確認された。

なお、収集された健康情報が異常か否かの判定の自動化は行わなかった。食品 PMM では健康被害が疑われる食品候補にアラートを提示することは可能となっている。本健康調査では発生数を地図表記するにとどめており、食品 PMM の分析は事後的な別の分析となっているが、本来は、食品 PMM の分析と本健康調査は一体的なシステムとしてシームレスに運用されることが望ましい。

食品 PMM では健康被害が疑われる食品候補にアラートを提示することは可能となっている。しかしアラートと実際の健康被害の因果関係の確認、食品 PMM の分析のリアルタイム性など

の課題があり、一体化したシステムとして健康調査のインターネットアンケートシステムと統合するにはまだ課題が多い。また、解析手法と合わせて健康調査データ、食品購入データの精度および更新頻度の向上など、データ取得面の改善も合わせて必要であり、これらも課題である。

その際には計算量が膨大になることが予想されるため、コンピューターの性能を高めること、および最適なシステム設計を行うことについても慎重に検討していくことが必要となる。

しかし、広域で食品 PMM を実行するために必要な健康調査データを取得するための仕組みは、本研究を通じて確立されたと考える。

E. 研究発表

1. 論文発表

Hiroaki Sugiura, Yasushi Ohkusa, Manabu Akahane, Tomomi Sano, Nobuhiko Okabe, Tomoaki Imamura. Development of a web-based survey for monitoring daily health and its application in an epidemiological survey. *Journal of Medical Internet Research*. 2011 Sep;2011 ;13(3):e66.

今村知明、神奈川芳行、板倉弘重 他. 第2章 食品衛生と食品衛生関連法規. 熊田薫、後藤政幸、桜井直美 編著. 管理栄養士養成課程「栄養管理と生命科学シリーズ」食品衛生の科学-記入式ノートつき-. 2011 Apr;p.7-21.

前屋敷明江、赤羽学、杉浦弘明、鬼武一夫、大日康史、岡部信彦、長谷川専、山口健太郎、牛島由美子、鈴木智之、今村知明. 食品市販後調査の実行可能性の検証とシグナル検出方法の検討. *医療情報学*. 2012 Jan;31(1):13-24, 2011.

今村知明、赤羽学、鬼武一夫、杉浦弘明、大日康史、長谷川専、牛島由美子、鈴木智之. 食品における市販後調査の試みと食中毒早期発見に向けた検証結果. *医療情報学 論文集*. 2011 Nov;31(suppl.):739-742.

前屋敷明江、赤羽学、杉浦弘明、鬼武一夫、長谷川専、牛島由美子、今村知明. 発疹の有症状

率に食品と花粉が相互影響を与える可能性. *医療情報学 論文集*. 2011 Nov;31(suppl.):1069-1073.

2. 学会発表

前屋敷明江、赤羽学、杉浦弘明、鬼武一夫、長谷川専、牛島由美子、今村知明. 発疹の有症状率に食品と花粉が相互影響を与える可能性. 第31回医療情報学連合大会. (鹿児島県、鹿児島市民文化ホール). 2011年11月21日～23日

今村知明、赤羽学、鬼武一夫、杉浦弘明、大日康史、長谷川専、牛島由美子、鈴木智之. 食品における市販後調査の試みと食中毒早期発見に向けた検証結果. 第31回医療情報学連合大会. (鹿児島県、鹿児島市民文化ホール). 2011年11月21日～23日

杉浦弘明、赤羽学、佐野友美、鬼武一夫、岡部信彦、今村知明. インターネット健康調査による花粉症流行開始日の同定(2シーズン調査での検証). 第70回日本公衆衛生学会総会. (秋田県、秋田県民会館、キャスルホテル). 2011年10月19日～21日

前屋敷明江、赤羽学、杉浦弘明、鬼武一夫、長谷川専、山口健太郎、今村知明. 発疹有症状率に市販食品が与える可能性. 第70回日本公衆衛生学会総会. (秋田県、秋田県民会館、キャスルホテル). 2011年10月19日～21日

今村知明、赤羽学、鬼武一夫、杉浦弘明、長谷川専、牛島由美子、鈴木智之. 食品における市販後健康被害調査の試みとその検証結果. 第70回日本公衆衛生学会総会. (秋田県、秋田県民会館、キャスルホテル). 2011年10月19日～21日

城島哲子、坂東春美、杉浦弘明、赤羽学、佐野友美、小川俊夫、今村知明. 東日本震災に伴う不眠症状発症リスクの検討(前向き調査). 第70回日本公衆衛生学会総会. (秋田県、秋田県民会館、キャスルホテル). 2011年10月19日～21日

神奈川芳行、赤羽学、今村知明、長谷川専、山口健太郎、鬼武一夫、高谷幸、山本茂貴. 食品防御の実用的ガイドライン作成の試み. 第 70 回日本公衆衛生学会総会. (秋田県、秋田県民会館、キャスルホテル). 2011 年 10 月 19 日～21 日

F. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

図 1 登録画面 1

■登録画面 1


E-mailアドレスには携帯のアドレスは使わないでください

E-mailアドレス ※半角英数

E-mailアドレス(確認用)

組合員コード

※ 組合員コードは8桁の数字で、お届け明細書兼ご請求書、注文書、組合員証に記載されています。



組合員番号は、お届け明細書の
こちらに印字されている8桁の数字です。

新しいログインパスワードを設定してください(ご自身で設定してください)

ログインパスワード ※半角英数10文字以内

ログインパスワード(確認用)

住所(区市町村まで) 都道府県:大阪府 市区町村: 選択して下さい

家族構成

	年齢	性別	コメント
1	<input type="text"/>	選択してください	※ 同年齢、同性の家族がいらっしゃる場合は登録順序を覚えておいてください
2	<input type="text"/>	選択してください	
3	<input type="text"/>	選択してください	
4	<input type="text"/>	選択してください	
5	<input type="text"/>	選択してください	
6	<input type="text"/>	選択してください	
7	<input type="text"/>	選択してください	
8	<input type="text"/>	選択してください	
9	<input type="text"/>	選択してください	
10	<input type="text"/>	選択してください	

調査の間隔 毎日 隔日 2日おき

メール配信希望時間 9時-12時 13時-18時 19時-21時 22時-0時 未明

登録

図 2 登録画面 2

■登録画面2

登録しました。

追って登録完了通知のメールをお送りいたします。登録してから数時間経ってもお手許に登録完了通知のメールが届かない場合には、事務局までご連絡ください。

※入力は1月20日からお願いします。

E-mailアドレス	****@****.ne.jp		
組合員コード	-1		
ログインパスワード	abc		
住所(区市町村まで)	都道府県: 東京都 市区町村: 小平市		
家族構成	年齢	性別	コメント
	1 44	男	
	2 44	女	
調査の間隔	毎日		
メール配信希望時間	9時-12時		

<お問い合わせ先>

日本生協連調査事務局: pal-survey@mri.co.jp

内容を確認しました 修正は から

図 3 登録済みユーザーログイン画面

■登録済みユーザーログイン

※このページをブックマークしてください

登録メールアドレス	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

メールアドレスとパスワードを保存

※登録期間終了後は登録情報を変更できません

<お問い合わせ先>

日本生協連調査事務局: palsystem-survey@mri.co.jp

図 4 日々の症状入力画面（入力画面 1）

■入力画面1

日付: 2011 年 03 月 02 日 2/14と同じ内容で登録

	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2
過去1週間の入力状況	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力

Q1. ご自身を含めて、現在一緒にお住まいの方で、以下の症状がある方はいらっしゃいますか？

症状:「熱」「鼻水」「咳」「下痢」「嘔吐」
 「胃痛または腹の痛み」「けいれん」「目のかゆみ」
 「発疹」「関節痛」「頭痛」「のどの痛み」「くしゃみ」
 「皮膚のかゆみ」「手あれ」「不眠」

また、現在インフルエンザ、又は感染性胃腸炎(ノロウイルス等)に感染していると診断されている場合、チェックを入れてください。(必須入力)

全員該当なし

	上記症状に該当する	インフルエンザと診断された	感染性胃腸炎と診断された
家族1(30歳 男性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家族2(38歳 性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家族3(10歳 性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家族4(7歳 男性)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

次へ

図 5 日々の症状入力画面（入力画面 2）

■入力画面2

日付: 2011年 03月 02日

Q2. 体調を崩されている方について、該当する方のそれぞれの症状をすべてお知らせください(必須入力)

微熱 38.5 度未満	高熱 38.5 度以上	鼻水	咳	下痢	嘔吐	胃痛または腹の痛み	けいれん	目のかゆみ	発疹	関節痛	頭痛	のどの痛み	くしゃみ	皮膚のかゆみ	手あれ	不眠
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

家族1(30歳 男性)

質問は以上で終わりです、ご協力ありがとうございました、
回答漏れがないか確認し、よろしければ「送信」ボタンをクリックしてください

図 6 還元画面

2011年03月02日分データを最新しました。画面を閉じてください。 [画面を閉じる](#)
 その他の日付のデータを入力: [入力画面へ移動](#)

●還元画面

コメント・地図画面の遷移 【 遷移させる 】 [遷移させない](#)

2011年03月02日11時35分現在 過去24時間の入力内容を表示中

各月検索での入力内容検索

前日へ: 2011.03.02 の一言コメント

明日は晴の予報、おひな祭りの日ですが、この日は「平和の日」でもあります。「平和の日」は1954年5月に日本で開催された「第47回国連ペン(UN)家族大会」の平和委員会が設立され、1965年に日本ペンクラブの提案で3月3日の雛祭りの日に第1回が開催されました。この年の5月にはユージョで開かれた平和委員会で、3月3日が休日も「平和の日」にふさわしいとの賛同を得て、次日から恒久的にこの日に開催されることに決定したのだそうです。ひな祭りは世界平和の象徴でもあるのですね。

はるの やよいの このよきひ なによりうれしひ ひなまつり(うれしいひなまつり)サトウハチロー

さて健康日本21シリーズ「睡眠」、今日の第3回は、睡眠時無呼吸症候群(SAS: Sleep Apnea Syndrome)についてです。

「睡眠中のいびき」や「白中の悪気」を自覚している人はいませんか?心当たりのある人は、睡眠時無呼吸症候群の可能性があるかもしれません。睡眠時無呼吸症候群とは「無呼吸(10秒以上の呼吸停止が1時間以上合計4時間以上の睡眠中に30回以上起こす状態のこと)」をいいます。発症を繰り返すことで高血圧などの生活習慣病の発症や悪化の原因になることがわかってきました。また、日中の眠気による事故のリスクが高まるなど身体に多くの弊害を生じることがわかっています。では早速、睡眠時無呼吸症候群の簡単なセルフチェックをしてみましょう。1:体重が増えた。2:いびきをかく。3:睡眠中の呼吸停止を指摘されたことがある。4:熱帯地がない。5:白中の悪気。6:日中の倦怠感。7:夜間のトイレの回数が増えた。8:高血圧症がある。以上に挙げた項目はあくまで目安に過ぎませんが、「はい」が1つでもある人は注意が必要です。あなた自身やあなたの隣で眠っている人は大丈夫ですか?

前月	翌月
3月	3月
日	火
水	木
金	土
日	月
1	2
3	4
5	6
7	8
9	10
11	12
13	14
15	16
17	18
19	20
21	22
23	24
25	26
27	28
29	30
31	

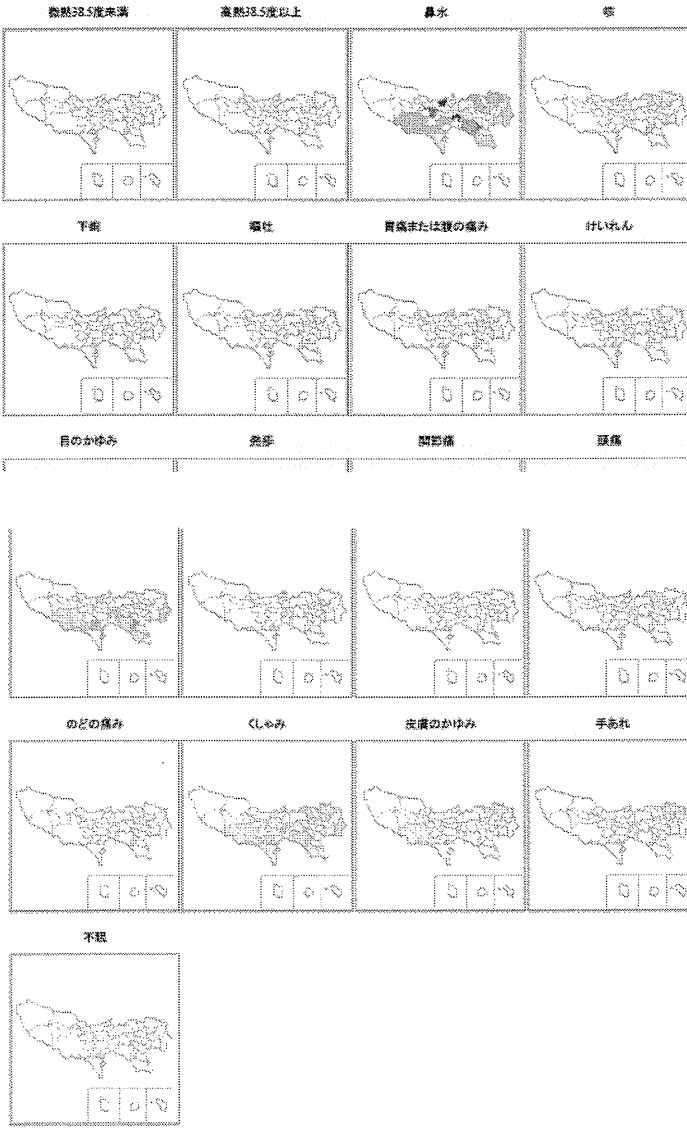


図 7 最終アンケート入力画面（本人用1）

■アンケート入力画面

これまでインターネットを用いた健康調査にご協力いただきありがとうございました。4月末をもちまして、今回の調査を終了させていただきます。

これまで皆様からご報告いただきました日々の症状に関するデータは、花粉等の気象条件やインフルエンザ・ノロウイルスの流行状況等のデータと合わせて分析し、今後地域の健康危機をより早期に発見する方法を開発する基礎としたいと考えております。また、より詳細に分析するために、今回実施する最終アンケート項目にもご回答いただければ幸いです。

次回同様の調査を行う際にも、今回同様多数の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

本アンケート調査は、ご家庭を対象とした質問項目とご家族個人毎にお答えいただきたい項目に分かれています。まず、最初にご家族全体を対象としたアンケート項目にお答えください。本調査の内容は、これまで行ってきた日々の健康調査と同じく、集計し統計的な処理を施した上で分析を行いますので、個人情報や個々の回答内容が公表されることは一切ありません。

Q. あなたのご家庭に関してお答えください。

Q. オール電化の住宅にお住まいですか？

- はい
- いいえ

Q. 浄水器を使用されていますか？

- はい
- いいえ

Q. 食器の洗い方をお答えください。

- 自動食器洗い乾燥機を使用する
- 自動食器洗い機を使用し、清潔な布巾で拭く
- 自動食器洗い機を使用し、自然乾燥させる
- 手洗い後、食器乾燥機を使用する
- 手洗い後、清潔な布巾で拭く
- 手洗い後、自然乾燥させる
- 使い捨て食器を使用している
- その他

Q. 加湿器をよく使用している。

- はい
- いいえ

Q. 空気清浄機をよく使用している。

- はい
- いいえ

Q. 今回の調査結果は、地図に反映されるしくみになっていました。

図 8 最終アンケート入力画面（本人用 2）

これについてどう思われましたか？

- 自分の回答が反映され、面白かった
- 自分の住んでいる地域の健康状態が分かり役に立った
- 「過去の結果」ではなく「現在の状況」をリアルタイムで確認できるのは良いと思った
- 地図に表示された情報は信じられないと思った
- このような地図は不要である

Q. ポイントがつかなくても今後このような調査に協力したいと思いますか？

- はい
- いいえ

Q. 今後このようなアンケートを実施するとき、またご協力をお願いできますか？

- ぜひ協力したい
- 内容によってはやってもいい
- ポイントがもらえるなら、やってもいい
- もう二度とやりたくない
- その時にならないと、わからない

Q. この健康調査のご感想をお聞かせください。（複数回答可）

- 「このアンケートで何がわかるのだろう」と疑問に思った
- 社会的に役立つのだな、と意義を感じた
- 同じ事ばかり繰り返しているようで、イヤになった
- インターネットにアクセスできなかった日があり、まとめて入力するのは面倒だった
- 体調が悪い日はアンケートに答える気がせず、後から思い出すのは大変だった
- 自分や家族が体調を崩した日は、アンケートを重荷に感じた
- 地図画面にある日々のコメントが面白かった
- 地図画面にある日々のコメントがつまらなかった
- 結構大変なアンケートなので、回答者に特典があるといいと思う
- すべてに該当しない

Q. 今後このようなインターネット調査を実施するとき、どういった点を改良したりすればいいでしょうか？

お気づきの点やご感想、ご意見、ご批評などありましたら、ぜひお聞かせください。今後の参考にさせていただきたいと思っております。（自由回答）

図 9 最終アンケート入力画面（家族用1）

■アンケート入力画面

ここからは、ご家族個人毎にお答えいただきたいアンケート項目です。年齢と性別が一致するご家族の方のお答をご入力ください。お一人分の入力が終わりましたら、ご家族の人数分この画面を繰り返してご入力いただきますので、よろしくお願いいたします。

今回の調査にご協力いただいたご家族の方々に対して それぞれ個別にお答えください。

家族1（30歳 男性） へのご質問

Q. 花粉症の時期に、アトピー性皮膚炎が悪化しますか？

- アトピーがひどくなる
- アトピーだが、ひどくはならない
- アトピーではない
- わからない

Q. 黄砂が飛来すると、アレルギーのような症状がでますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 黄砂が飛来すると、花粉症症状が悪化しますか？

- 花粉症症状がひどくなる
- 花粉症だが、ひどくはならない
- 花粉症ではない
- わからない

Q. 黄砂が飛来すると、アトピー性皮膚炎が悪化しますか？

- アトピーがひどくなる
- アトピーだが、ひどくはならない
- アトピーではない
- わからない

Q. 帰宅時には手洗いをする習慣がありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 帰宅時にはうがいをする習慣がありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

図 10 最終アンケート入力画面（家族用 2）

Q. 今回の調査中に感染性胃腸炎（ノロウイルス等）と診断されましたか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 今回の調査中にインフルエンザと診断されましたか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. インフルエンザのワクチン接種はうけましたか？

- 受けた
- 受けてない
- わからない

Q. ワクチンの接種よりも前にインフルエンザにかかりましたか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. ワクチンの接種後にインフルエンザにかかりましたか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 鼻炎について

Q. 今まで風邪やインフルエンザ以外の時に、鼻症状（くしゃみ・鼻水・鼻づまり）を繰り返したり慢性的に出現したことがありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 今まで植物や動物が原因で、花粉症やアレルギー性鼻炎の症状（くしゃみ・鼻のかゆみ・鼻水）がでたことがありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 今まで医師に花粉症かアレルギー性鼻炎と診断されたことはありますか？

- はい (歳の時)

図 11 最終アンケート入力画面（家族用3）

- いいえ
- わからない

Q. 結膜炎について

Q. 今まで風邪やインフルエンザ以外の時に、眼の刺激症状（涙・かゆみ・充血）が出現したことがありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 今まで植物や動物が原因で、アレルギー性結膜炎の眼症状（涙・かゆみ・充血・まぶたの腫れ）を経験したことがありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

Q. 今まで医師にアレルギー性結膜炎と診断されたことはありますか？

- はい
- いいえ
- わからない

次へ

厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業)分担研究報告書

食品防御の具体的な対策の確立と実行可能性の検証に関する研究
生協会員に対する情報収集システムの開発・運用

研究分担者 岡部信彦 国立感染症研究所感染症情報センター
研究協力者 大日康史 国立感染症研究所感染症情報センター

研究要旨

【目的】生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。また、来年度に構築予定の食品由来の健康被害の早期探知システムを組み込んだシステム開発を検討する。

【方法】従来の一般市民から健康状況を収集するシステムを改良する形で生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。

【考察】異常の判定の自動化は行えなかった。最終的な本研究班の目標にかんがみれば、適切な解析方法を確立し、一体化したシステムの構築が必要である。

A. 研究目的

本研究では、生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。また、来年度に構築予定の食品由来の健康被害の早期探知システムを組み込んだシステム開発を検討する。

B. 方法

従来の一般市民から健康状況を収集するシステムを改良する形で生協会員からの健康情報を日々収集するシステムを開発する。

倫理的な配慮

本研究ではシステム開発までを行うために実際のデータを使用しての解析は行わない。

C. 研究結果

2011年11月中に開発を完了した。参考資料の形で実装した。

D. 考察・結論

異常探知の判定を自動的に行うための開発は行えなかった。これは別の分担研究として検討されてい

るが、事後的な検討となっており、本研究班の目標にかんがみれば、事後的な検討では目標を達したとはいえない。健康状態の情報を収集する本システムを組み込んで前向きに異常探知するシステムの開発、運用が必要である。そのためには、購買履歴を随時更新することが必要であり、生協側の発注システムと同期化する必要がある、あるいは発注システム側に本システムを組み込む必要がある。

E. 研究発表

論文発表

なし

学会発表

なし

F. 知的財産権の出願・登録状況

なし

2 調査協力同意画面（登録画面直前まで）

生協健康調査

■同意確認1

ここでは、健康状態・症状等に関するアンケートモニターにご登録いただけるかをお聞かせし、下記をお読みいただき、同意していただける場合は、下記の「同意する」をクリックして次へお進みください。

アンケート内容：日々の健康状態・症状等に関する項目
(集計結果は、感染症やアレルギー疾患等に関連した分析に使用いたします)

アンケート項目は、「発熱・高熱・鼻水・咳・下痢・嘔吐・かゆみ・目のかゆみ・全身・関節痛・しやみ・皮膚のかゆみ・手荒れ・不眠・頭痛・のどの痛み・胃痛または腹痛」の有無と、「インフルエンザあるいは急性性胃腸炎と診断されているか」です。

集計結果は、毎日地図に表示して、コメントとともにモニターの皆さまにもご覧いただけます。近隣地域の健康状況が一目でわかりますので、暮らしにお役立ていただけます。

(商品購入情報に関しては同意しないが、健康調査には同意していただける方は、本画面で同意していただき、次の画面に進んで、商品購入情報に関して選択して下さい)

生協健康調査

■同意確認2

ここでは、食品市販後調査(PMD)に使用する商品購入情報の提供にご協力いただけるかをお聞かせします。

下記をお読みいただき、同意していただける場合は、下記の「同意する」をクリックして、次へお進みください。(商品購入情報の提供を希望されず、健康調査のみにご協力いただける場合は、ここで「同意しない」を選択してください。)

同意していただいた方の宅記商品購入情報(商品リスト)を、食品市販後調査(PMD)に活用させていただきます。ご提供いただく商品購入情報は調査期間中のものだけであり、バリエーションから日本生協連へ送られますので、モニターの方が入力する必要はありません。

食品市販後調査(PMD)とは、「ある特定の商品(食品)を購入した方々に、ある種の健康被害(下痢やおう吐等)が多発していないか」を調査するもので、食品による健康被害の発生や拡大を最小限にとどめるために有用な手法と考えられております。しかし、そのデータ収集や分析の複雑さのため未だに世界中で確立されていません。今回の社会実験の目的は、この手法を開発する上での問題点を探るための基礎データ収集です。

もちろん、皆さま方が等量で購入された生協の食品に危険性があるということではありません。

商品購入情報の提供に

生協健康調査

■確認画面

日々の健康状態・症状等に関するアンケート調査 および 商品購入情報の提供に「登録します」

3 登録画面 1

生協健康調査

■登録画面 1


E-mailアドレスには携帯のアドレスは使わないでください

E-mailアドレス ※半角英数

E-mailアドレス(確認用) (コピー不可)

組合員番号

※組合員番号は新の数字で、お届け明細書兼ご請求書、注文書、組合員証に記載されています。



組合員番号は、お届け明細書の
こちらに印字されている9桁の数字です。

新しいログインパスワードを設定してください(ご自身で設定してください)

ログインパスワード ※半角英数10文字以内

ログインパスワード(確認用) (コピー不可)

住所(区市町村まで) 都道府県:東京都 市区町村:選択して下さい

家族構成

年齢	性別	コメント
組合員	選択してください	
家族1	選択してください	※同年齢、同性の家族が1人し やる場合は登録 順序を覚えてお いてください
2	選択してください	
3	選択してください	
4	選択してください	
5	選択してください	
6	選択してください	
7	選択してください	
8	選択してください	
9	選択してください	

お知らせメールの間隔 毎日 隔日 2日おき

お知らせメール配信希望時間帯 9時-12時 13時-18時 19時-21時 22時-0時 未明

選択した間隔と時間帯に生協健康調査の入力を案内したお知らせメールが届きます。

4. 登録画面 2

生協健康調査

■登録画面 2

登録しました。

E-mailアドレス	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX@XXXXXX.XXXXXX																				
組合員番号	XXXXXXXXXX																				
ログインパスワード	test																				
住所(区市町村まで)	都道府県:東京都 市区町村:品川区																				
家族構成	<table><thead><tr><th></th><th>年齢</th><th>性別</th><th>コメント</th></tr></thead><tbody><tr><td>組合員</td><td>35</td><td>男</td><td></td></tr><tr><td>家族1</td><td>30</td><td>女</td><td></td></tr><tr><td>家族2</td><td>5</td><td>男</td><td></td></tr><tr><td>家族3</td><td>2</td><td>女</td><td></td></tr></tbody></table>		年齢	性別	コメント	組合員	35	男		家族1	30	女		家族2	5	男		家族3	2	女	
	年齢	性別	コメント																		
組合員	35	男																			
家族1	30	女																			
家族2	5	男																			
家族3	2	女																			
お知らせメールの間隔	毎日																				
お知らせメール配信希望時間帯	9時～12時																				

ご登録いただいたメールアドレスに登録完了のお知らせを送ります。
数時間たって登録完了のお知らせが届かない場合や本調査に関するご質問等につきましては、パルシステム東京ではなく下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

※調査対象期間は1月16日(月)～4月30日(月)です。
※日々の健康状態の入力期間は1月16日(月)0:00～5月6日(日)23:59です。
この調査期間中は登録されたメールアドレスあてにお知らせメールを配信します。
ご協力よろしくお願い致します。

<お問い合わせ先>
日本生協連調査事務局: palsystem-survey@mri.co.jp

内容を確認しました 修正は から

5. ログイン画面

生協健康調査

■登録済みユーザーログイン

※このページをブックマークするか、もしくはお気に入りにご登録下さい。 [お気に入りに追加](#)

登録メールアドレス

パスワード

メールアドレスとパスワードを保存(これにチェックすると毎回の入力が省けます)

[ログイン](#)

登録情報の変更は [こちらから](#)

パスワードを忘れた方は登録メールアドレスを入力の上 [こちらから](#)

本調査に関するご質問等につきましては、バルシステム東京ではなく、下記のお問い合わせ先へご連絡下さい。

<お問い合わせ先>
日本生協連調査事務局: paisystem-survey@mri.co.jp